

# 本パーティーに関わった方々

(敬称略)

- |           |                 |          |                |
|-----------|-----------------|----------|----------------|
| ★ 青井 基    | ★ 神田 雅生         | ★ 田中 陽一郎 | ★ 間瀬 朗生        |
| ★ 赤城 文子   | ★ Simon Greaves | ★ 丹 健二   | 松浦 希望          |
| ★ 秋田谷 尚紀  | ★ Greaves 裕香    | 津嶋 宏志    | ★ 松並 直人        |
| 飯田 敬      | ★ Kevin O'Grady | ★ 出川 直通  | 松本 慎也          |
| ★ 五十嵐 万壽和 | ★ 近藤 壮          | 寺地 理     | 丸子 祥弘          |
| ★ 石田 玄一   | 齋藤 邦夫           | ★ 中川 茂樹  | ★ 三浦 健司        |
| ★ 伊勢 和幸   | 齊藤 準            | ★ 中川 健   | 宮崎 淳子          |
| 岩崎 俊一     | ★ 斎藤 仁          | 長坂 恵一    | ★ 宮本 泰敬        |
| 岩崎 洋子     | 佐々木 保           | ★ 中田 淳   | ★ 森田 翔太        |
| 内田 幸司     | ★ 佐々木 紀夫        | ★ 中村 隆喜  | 安居 伸浩          |
| 梅原 敏男     | ★ 佐藤 信之         | ★ 仲村 泰明  | ★ 安森 順一        |
| 大沢 壽      | 里山 元章           | 中村 慶久    | ★ 矢田貝 淳        |
| 大沢 裕一     | 佐野 裕            | ★ 中本 篤志  | ★ 山川 清志        |
| 大友 和子     | ★ 志賀 賢太         | ★ 西田 周治  | ★ 山川 慶之        |
| 岡田 智弘     | ★ 島津 武仁         | ★ 西田 靖孝  | ★ 山田 洋         |
| ★ 岡田 尚也   | ★ 清水 幸也         | 橋本 光弘    | ★ 山本衛史         |
| ★ 岡本 好弘   | 莊司 弘樹           | ★ 浜田 憲男  | ★ 山本 政行        |
| ★ 押木 満雅   | ★ 東海林 知輝        | ★ 早坂 光雄  | ★ 山森 一毅        |
| 小田切 充     | 神 拓磨            | ★ 原 彬大   | 吉成 次郎          |
| ★ 小田原 宏明  | ★ 鈴木 良夫         | 原田 正親    | ★ Pauline Wood |
| 小野寺 誠一    | ★ 須藤 大輔         | ★ 廣川 祐生  | ★ Roger Wood   |
| 貝津 功剛     | ★ 園部 義明         | ★ 廣畑 貴文  | 渡辺 功           |
| 海津 明政     | ★ 高野 公史         | 福田 俊彦    | ★ 渡辺 智絵        |
| ★ 片田 裕之   | 高山 幸治           | ★ 藤本 和久  | 渡邊 強           |
| ★ 加藤 壮司   | ★ 田河 育也         | ★ 札野 欽也  |                |
| ★ 金井 靖    | 竹尾 昭彦           | ★ 二本 正昭  |                |
| ★ 金子 舜    | ★ 立花 淳一         | ★ 堀川 順一  |                |
| ★ 亀井 仁志   | 竜野 良亮           | 本多 直樹    | ★ パーティー参加者     |

# 村岡裕明先生 ご退職祝賀パーティー



2018年3月16日

ホテルメトロポリタン仙台  
「銀河」

# 式 次 第

村岡先生ご夫妻ご入場

開会の辞及び発起人代表挨拶      グリーブス サイモン

乾杯の挨拶      田中 陽一郎 様

( 歓 談 )

祝辞      Kevin O'Grady 様  
         山川 慶之 様  
         園部 義明 様

アトラクション      斎藤 仁 (村岡研 M 2)

( 歓 談 )

記念品及び花束贈呈

村岡先生よりご挨拶

記念集合写真撮影

手締め      青井 基 様

閉会の辞      三浦 健司

村岡先生ご夫妻お見送り

## 村岡 裕明 先生

村岡裕明先生は昭和28年2月に山口県下関市でお生まれになりました。誕生後すぐに北海道函館市に移られ、函館ラ・サール高等学校を経て東北大学工学部に入学されました。昭和51年3月に通信工学科を卒業されて東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻に進学、昭和56年3月に博士後期課程を修了されて工学博士の学位を取得されました。大学院修了後は松下通信工業株式会社に入社されてフレキシブルディスク装置の研究開発に携わり、平成3年1月に助手として東北大学電気通信研究所に採用されました。助教授を経て平成12年11月には教授に昇任され、情報ストレージシステム研究分野を担当されました。教授に就任して以降12名の博士と43名の修士及び42名の学士を指導なさり、多くの有為な人材を輩出されました。平成22年からは東北大学電気通信研究所附属21世紀情報通信研究開発センター長を併任され、研究と教育、並びに管理運営にも多大な貢献をなさいました。

村岡先生は、学部生として岩崎研究室に配属された際に産声を上げたばかりの垂直磁気記録に出会われ、その後40年を超える研究生活に一貫して垂直磁気記録とそのハードディスク装置への応用、並びに情報ストレージシステムに関する研究に取り組まれました。まず、磁気記録の心臓部である磁気ヘッドと磁気ディスクの性能改善に取り組まれました。垂直記録ヘッドについては、磁極構造から見直して記録分解能を高めて当時として最も狭い記録トラック幅を実証し、ディスクノイズについてはそのナノサイズの媒体微細磁気構造の解析からノイズ低減手法を提案するなど記録再生理論に基づいた研究を展開されました。続いて、垂直記録ヘッドを実用的なハードディスク用浮上型として試作して優れた高密度記録性能とエラーレート特性を実証されました。これは垂直磁気記録の実用的な高密度記録性能を実験的に示した成果として国際的な注目を集め、長手磁気記録から垂直磁気記録への流れを加速しました。垂直磁気記録が実用化された後も、引き続き次世代高密度記録の研究に取り組み、ビットパターン型の新たな垂直記録媒体を用いて現状の数倍に当たる高面密度化の可能性を明らかにされました。また、垂直磁気記録によって大容量化されたハードディスク装置を用いる情報ストレージのITシステムとしての研究にも取り組み、省電力化や耐災害性に関する技術開発を行なっています。これらの業績によって、電子情報通信学会業績賞、電子情報通信学会エレクトロニクスサイエティ賞、日本磁気学会業績賞、電子情報通信学会とIEEEのフェロー称号、等をお受けになっています。

また先生は国内外で関連分野の学会や委員会の委員に就任されて、電子情報技術の発展にも貢献なさいました。国内では、文部科学省や経済産業省、NHKなどの公的機関の委員会や審議会の委員、日本磁気学会、電子情報通信学会、映像情報メディア学会などの学会役員を務められ、特に、垂直磁気記録の産学連携研究拠点であった日本学術振興会磁気記録第144委員会では、岩崎委員長の下で幹事をお務めになり、3年毎の垂直磁気記録国際会議の開催の実務を担う等、ご尽力されました。また国際学会ではIEEE Magnetics Societyを中心にグローバルに活躍され、理事会(AdCom)を初め、多くの委員を歴任し、そのいくつかでは委員長を務めるなど学界の発展に多大な貢献をなさいました。特に、IEEE Magnetics Societyが主催する国際会議ではProgram Chair, Publication Chair, Session Chairなどを多数歴任してその成功に尽力されてこられました。

研究室での村岡先生は温厚なお人柄で同僚や学生からも慕われてきました。ご退職後はお好きなクラシックやジャズなどの音楽を楽しまれながら、ご健勝でますますご活躍されますようお祈り申し上げますとともに、今後も変わらぬご指導をお願い致します。